

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年9月11日(2008.9.11)

【公開番号】特開2007-41762(P2007-41762A)

【公開日】平成19年2月15日(2007.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-006

【出願番号】特願2005-223924(P2005-223924)

【国際特許分類】

G 0 6 T 7/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 7/00 3 0 0 F

G 0 6 F 17/30 1 7 0 B

G 0 6 F 17/30 2 1 0 A

G 0 6 T 1/00 2 0 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月24日(2008.7.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

撮影位置の情報を備えた一の画像の画像内容を表わすキーワードを抽出するキーワード抽出装置であって、

前記複数の対象画像毎に、前記対象画像の画像特徴量と、前記対象画像の被写体を表わすキーワードと、前記対象画像の被写体を撮影可能な地理的な範囲を表す領域レンジを特定する情報と、前記対象画像の被写体が前記地理的な範囲に固有のものである程度を表す位置情報関連度と、を関連付けて記憶する検索データベースと、

前記一の画像を取得画像として入力する画像入力手段と、

前記取得画像の画像特徴量を抽出する画像特徴量抽出手段と、

前記対象画像の位置情報関連度が前記地理的な範囲に固有なものであることを表し、かつ、前記取得画像の位置情報が、当該対象画像の前記領域レンジ内でない場合には、当該対象画像をキーワードの抽出の対象から除外する対象除外手段と、

前記対象画像の位置情報関連度が前記地理的な範囲に固有なものであることを表し、かつ、前記取得画像データの位置情報が、当該対象画像の前記領域レンジ内である場合には、前記取得画像の画像特徴量および前記対象画像の画像特徴量を用いて、前記取得画像と前記対象画像の類似の程度を表す信頼性係数を算出する信頼性係数算出手段と、

前記位置情報関連度を用いて、前記算出された信頼性係数の補正を行う信頼性係数補正手段と、

前記補正された信頼性係数が最も高い前記対象画像のキーワードを、前記取得画像のキーワードとして前記データベースから抽出するキーワード抽出手段と、

を備えた画像認識装置。

【請求項 2】

撮影位置の情報を備えた一の画像の画像内容を表わすキーワードを抽出するキーワード抽出方法であって、

- (a) 前記複数の対象画像毎に、前記対象画像の画像特徴量と、前記対象画像の被写体を表わすキーワードと、前記対象画像の被写体を撮影可能な地理的な範囲を表す領域レンジを特定する情報と、前記対象画像の被写体が前記地理的な範囲に固有のものである程度を表す位置情報関連度と、を関連付けて記憶する検索データベースを用意する工程と、
- (b) コンピュータが前記一の画像を取得画像として入力する工程と、
- (c) コンピュータが前記取得画像の画像特徴量を抽出する工程と、
- (d) コンピュータが前記対象画像の位置情報関連度が前記地理的な範囲に固有なものであることを表し、かつ、前記取得画像の位置情報が、当該対象画像の前記領域レンジ内でない場合には、当該対象画像をキーワードの抽出の対象から除外する工程と、
- (e) コンピュータが前記対象画像の位置情報関連度が前記地理的な範囲に固有なものであることを表し、かつ、前記取得画像データの位置情報が、当該対象画像の前記領域レンジ内である場合には、前記取得画像の画像特徴量および前記対象画像の画像特徴量を用いて、前記取得画像と前記対象画像の類似の程度を表す信頼性係数を算出する工程と、
- (f) コンピュータが前記位置情報関連度を用いて、前記算出された信頼性係数の補正を行う工程と、
- (g) コンピュータが前記補正された信頼性係数が最も高い前記対象画像のキーワードを、前記取得画像のキーワードとして前記データベースから抽出する工程と、
- を備えた画像認識装置。

**【請求項 3】**

- 撮影位置の情報を備えた一の画像の画像内容を表わすキーワードの抽出をコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラムであって、
- 前記複数の対象画像毎に、前記対象画像の画像特徴量と、前記対象画像の被写体を表わすキーワードと、前記対象画像の被写体を撮影可能な地理的な範囲を表す領域レンジを特定する情報と、前記対象画像の被写体が前記地理的な範囲に固有のものである程度を表す位置情報関連度と、を関連付けて記憶する検索データベースを用意する第 1 の機能と、
  - (b) 前記一の画像を取得画像として入力する第 2 の機能と、
  - (c) 前記取得画像の画像特徴量を抽出する第 3 の機能と、
  - (d) 前記対象画像の位置情報関連度が前記地理的な範囲に固有なものであることを表し、かつ、前記取得画像の位置情報が、当該対象画像の前記領域レンジ内でない場合には、当該対象画像をキーワードの抽出の対象から除外する第 4 の機能と、
  - (e) 前記対象画像の位置情報関連度が前記地理的な範囲に固有なものであることを表し、かつ、前記取得画像データの位置情報が、当該対象画像の前記領域レンジ内である場合には、前記取得画像の画像特徴量および前記対象画像の画像特徴量を用いて、前記取得画像と前記対象画像の類似の程度を表す信頼性係数を算出する第 5 の機能と、
  - (f) 前記位置情報関連度を用いて、前記算出された信頼性係数の補正を行う第 6 の機能と、
  - (g) 前記補正された信頼性係数が最も高い前記対象画像のキーワードを、前記取得画像のキーワードとして前記データベースから抽出する第 7 の機能と、
  - を前記コンピュータに実現させる画像認識装置。